

Aコース (為替ヘッジあり・毎月) /

Bコース (為替ヘッジなし・毎月)

Cコース (為替ヘッジあり・年2回) /

Dコース (為替ヘッジなし・年2回)

愛称: カナディアンギフト

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信	
信託期間	2016年11月18日から無期限です。	
運用方針	マザーファンドを通じて主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。 (Aコース、Cコース) 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 (Bコース、Dコース) 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	ベビーフンド	主としてマニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド (以下、「マザーファンド」といいます。) 受益証券に投資します。
	マザーファンド	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。
マザーファンドの運用方法	主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資制限	ベビーフンド	①株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券 (マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。) への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③投資信託証券 (上場投資信託証券を除きます。) への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時 (Aコース、Bコースは原則毎月25日。Cコース、Dコースは原則毎年5月25日および11月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。) に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。なお、Aコース、Bコースは第1期決算日から第2期決算日の間は分配を行いません。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。 ②収益分配額は、委託会社が基準価額の水増し・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

Aコース (為替ヘッジあり・毎月) /  
Bコース (為替ヘッジなし・毎月)

第31期 (決算日 2019年6月25日)

第32期 (決算日 2019年7月25日)

第33期 (決算日 2019年8月26日)

第34期 (決算日 2019年9月25日)

第35期 (決算日 2019年10月25日)

第36期 (決算日 2019年11月25日)

Cコース (為替ヘッジあり・年2回) /  
Dコース (為替ヘッジなし・年2回)

第6期 (決算日 2019年11月25日)

— 受益者のみなさまへ —

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月) / Bコース (為替ヘッジなし・毎月) 愛称: カナディアンギフト」は第36期、「マニユライフ・カナダ・リート・ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回) / Dコース (為替ヘッジなし・年2回) 愛称: カナディアンギフト」は第6期の決算を行いました。ここに、各期中の運用状況を報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル: 03-6267-1901

受付時間: 営業日の午前9時~午後5時

ホームページアドレス: www.mamj.co.jp/

【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
		円	円	%		%	%	百万円
第2作成期	7期（2017年6月26日）	10,504	20	0.3	11,248	0.8	97.8	453
	8期（2017年7月25日）	10,206	20	△2.6	11,003	△2.2	96.3	454
	9期（2017年8月25日）	10,103	20	△0.8	11,008	0.1	97.3	445
	10期（2017年9月25日）	10,050	20	△0.3	11,023	0.1	98.9	414
	11期（2017年10月25日）	10,309	20	2.8	11,352	3.0	96.1	418
	12期（2017年11月27日）	10,503	20	2.1	11,672	2.8	94.3	411
第3作成期	13期（2017年12月25日）	10,455	20	△0.3	11,670	△0.0	98.5	406
	14期（2018年1月25日）	10,491	20	0.5	11,862	1.6	94.0	406
	15期（2018年2月26日）	10,221	20	△2.4	11,638	△1.9	92.7	392
	16期（2018年3月26日）	10,222	20	0.2	11,737	0.9	92.7	362
	17期（2018年4月25日）	10,247	20	0.4	11,792	0.5	95.3	356
	18期（2018年5月25日）	10,538	20	3.0	12,329	4.5	94.4	311
第4作成期	19期（2018年6月25日）	10,617	20	0.9	12,530	1.6	96.0	286
	20期（2018年7月25日）	10,505	20	△0.9	12,496	△0.3	94.3	268
	21期（2018年8月27日）	10,813	20	3.1	12,962	3.7	94.2	258
	22期（2018年9月25日）	10,846	20	0.5	13,135	1.3	99.8	246
	23期（2018年10月25日）	10,364	20	△4.3	12,615	△4.0	93.2	215
	24期（2018年11月26日）	10,475	20	1.3	12,837	1.8	95.9	212
第5作成期	25期（2018年12月25日）	9,965	20	△4.7	12,257	△4.5	90.6	201
	26期（2019年1月25日）	10,630	20	6.9	13,253	8.1	95.0	214
	27期（2019年2月25日）	10,967	20	3.4	13,760	3.8	98.2	215
	28期（2019年3月25日）	11,365	20	3.8	14,367	4.4	94.4	203
	29期（2019年4月25日）	10,953	20	△3.4	13,939	△3.0	95.1	186
	30期（2019年5月27日）	11,226	20	2.7	14,412	3.4	94.5	191
第6作成期	31期（2019年6月25日）	11,253	20	0.4	14,539	0.9	95.8	188
	32期（2019年7月25日）	11,174	20	△0.5	14,537	△0.0	96.3	181
	33期（2019年8月26日）	11,275	20	1.1	14,765	1.6	93.2	177
	34期（2019年9月25日）	11,587	20	2.9	15,401	4.3	94.6	182
	35期（2019年10月25日）	11,541	20	△0.2	15,424	0.1	95.5	183
	36期（2019年11月25日）	11,489	20	△0.3	15,530	0.7	94.6	180

（注1）基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
		円	騰 落 率		騰 落 率	
第31期	(期 首) 2019年 5 月27日	11,226	—	14,412	—	94.5
	5 月末	11,079	△1.3	14,229	△1.3	95.2
	(期 末) 2019年 6 月25日	11,273	0.4	14,539	0.9	95.8
第32期	(期 首) 2019年 6 月25日	11,253	—	14,539	—	95.8
	6 月末	11,054	△1.8	14,263	△1.9	96.7
	(期 末) 2019年 7 月25日	11,194	△0.5	14,537	△0.0	96.3
第33期	(期 首) 2019年 7 月25日	11,174	—	14,537	—	96.3
	7 月末	11,126	△0.4	14,498	△0.3	97.0
	(期 末) 2019年 8 月26日	11,295	1.1	14,765	1.6	93.2
第34期	(期 首) 2019年 8 月26日	11,275	—	14,765	—	93.2
	8 月末	11,410	1.2	14,995	1.6	94.3
	(期 末) 2019年 9 月25日	11,607	2.9	15,401	4.3	94.6
第35期	(期 首) 2019年 9 月25日	11,587	—	15,401	—	94.6
	9 月末	11,640	0.5	15,484	0.5	95.1
	(期 末) 2019年10月25日	11,561	△0.2	15,424	0.1	95.5
第36期	(期 首) 2019年10月25日	11,541	—	15,424	—	95.5
	10 月末	11,453	△0.8	15,337	△0.6	95.1
	(期 末) 2019年11月25日	11,509	△0.3	15,530	0.7	94.6

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
		円	円	%		%	%	百万円
第2作成期	7期（2017年6月26日）	10,728	40	1.2	11,662	1.6	95.0	472
	8期（2017年7月25日）	11,034	40	3.2	12,090	3.7	95.9	476
	9期（2017年8月25日）	10,769	40	△2.0	11,935	△1.3	95.6	511
	10期（2017年9月25日）	11,121	40	3.6	12,424	4.1	96.7	524
	11期（2017年10月25日）	11,229	40	1.3	12,596	1.4	95.9	510
	12期（2017年11月27日）	11,199	40	0.1	12,667	0.6	96.0	479
第3作成期	13期（2017年12月25日）	11,266	40	1.0	12,815	1.2	96.4	472
	14期（2018年1月25日）	11,287	40	0.5	13,002	1.5	94.1	497
	15期（2018年2月26日）	10,488	40	△6.7	12,140	△6.6	97.1	435
	16期（2018年3月26日）	10,150	40	△2.8	11,836	△2.5	95.8	396
	17期（2018年4月25日）	10,562	40	4.5	12,366	4.5	95.7	369
	18期（2018年5月25日）	10,868	40	3.3	12,942	4.7	94.5	376
第4作成期	19期（2018年6月25日）	10,638	40	△1.7	12,770	△1.3	96.6	354
	20期（2018年7月25日）	10,790	40	1.8	13,073	2.4	95.3	347
	21期（2018年8月27日）	11,204	40	4.2	13,685	4.7	94.2	334
	22期（2018年9月25日）	11,472	40	2.7	14,166	3.5	96.7	320
	23期（2018年10月25日）	10,821	40	△5.3	13,397	△5.4	92.9	314
	24期（2018年11月26日）	10,876	40	0.9	13,556	1.2	96.0	318
第5作成期	25期（2018年12月25日）	9,821	40	△9.3	12,260	△9.6	95.0	283
	26期（2019年1月25日）	10,656	40	8.9	13,466	9.8	94.7	307
	27期（2019年2月25日）	11,250	40	5.9	14,336	6.5	95.5	319
	28期（2019年3月25日）	11,315	40	0.9	14,520	1.3	95.7	322
	29期（2019年4月25日）	11,085	40	△1.7	14,328	△1.3	95.2	272
	30期（2019年5月27日）	11,144	40	0.9	14,506	1.2	96.3	271
第6作成期	31期（2019年6月25日）	11,164	40	0.5	14,622	0.8	95.3	267
	32期（2019年7月25日）	11,207	40	0.7	14,792	1.2	96.5	243
	33期（2019年8月26日）	10,865	40	△2.7	14,404	△2.6	97.1	230
	34期（2019年9月25日）	11,424	40	5.5	15,379	6.8	95.3	242
	35期（2019年10月25日）	11,695	40	2.7	15,849	3.1	95.4	246
	36期（2019年11月25日）	11,467	40	△1.6	15,706	△0.9	95.8	234

（注1）基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第31期	(期 首) 2019年 5 月27日	円 11,144	% —	14,506	% —	% 96.3
	5 月末	10,917	△2.0	14,204	△2.1	95.4
	(期 末) 2019年 6 月25日	11,204	0.5	14,622	0.8	95.3
第32期	(期 首) 2019年 6 月25日	11,164	—	14,622	—	95.3
	6 月末	11,080	△0.8	14,508	△0.8	95.1
	(期 末) 2019年 7 月25日	11,247	0.7	14,792	1.2	96.5
第33期	(期 首) 2019年 7 月25日	11,207	—	14,792	—	96.5
	7 月末	11,202	△0.0	14,808	0.1	96.8
	(期 末) 2019年 8 月26日	10,905	△2.7	14,404	△2.6	97.1
第34期	(期 首) 2019年 8 月26日	10,865	—	14,404	—	97.1
	8 月末	11,155	2.7	14,841	3.0	96.9
	(期 末) 2019年 9 月25日	11,464	5.5	15,379	6.8	95.3
第35期	(期 首) 2019年 9 月25日	11,424	—	15,379	—	95.3
	9 月末	11,570	1.3	15,589	1.4	95.0
	(期 末) 2019年10月25日	11,735	2.7	15,849	3.1	95.4
第36期	(期 首) 2019年10月25日	11,695	—	15,849	—	95.4
	10 月末	11,538	△1.3	15,661	△1.2	95.5
	(期 末) 2019年11月25日	11,507	△1.6	15,706	△0.9	95.8

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

### ■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		投資信託証券組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
2期（2017年11月27日）	10,592	0	1.3	11,672	4.5	94.3	113
3期（2018年5月25日）	10,736	0	1.4	12,329	5.6	94.4	53
4期（2018年11月26日）	10,826	0	0.8	12,837	4.1	95.9	28
5期（2019年5月27日）	11,724	0	8.3	14,412	12.3	94.5	17
6期（2019年11月25日）	12,138	0	3.5	15,530	7.8	94.4	11

（注1）基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		投資信託証券組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2019年5月27日	円	%		%	%
	11,724	—	14,412	—	94.5
5月末	11,569	△1.3	14,229	△1.3	95.2
6月末	11,560	△1.4	14,263	△1.0	96.8
7月末	11,657	△0.6	14,498	0.6	97.3
8月末	11,991	2.3	14,995	4.0	94.8
9月末	12,256	4.5	15,484	7.4	95.6
10月末	12,066	2.9	15,337	6.4	95.9
(期 末) 2019年11月25日	12,138	3.5	15,530	7.8	94.4

（注1）騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

（注2）基準価額は1万口当たりで表示しています。

（注3）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注4）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

### ■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	百万円
2期（2017年11月27日）	11,619	0	7.7	12,667	10.3	142
3期（2018年5月25日）	11,524	0	△0.8	12,942	2.2	122
4期（2018年11月26日）	11,791	0	2.3	13,556	4.7	88
5期（2019年5月27日）	12,363	0	4.9	14,506	7.0	50
6期（2019年11月25日）	12,997	0	5.1	15,706	8.3	41

（注1）基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

（注2）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注3）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年5月27日	円	%		%
	12,363	—	14,506	96.3
5月末	12,110	△2.0	14,204	95.4
6月末	12,336	△0.2	14,508	95.3
7月末	12,515	1.2	14,808	97.1
8月末	12,508	1.2	14,841	97.3
9月末	13,024	5.3	15,589	95.6
10月末	13,032	5.4	15,661	96.3
(期 末) 2019年11月25日	12,997	5.1	15,706	95.8

（注1）騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

（注2）基準価額は1万口当たりで表示しています。

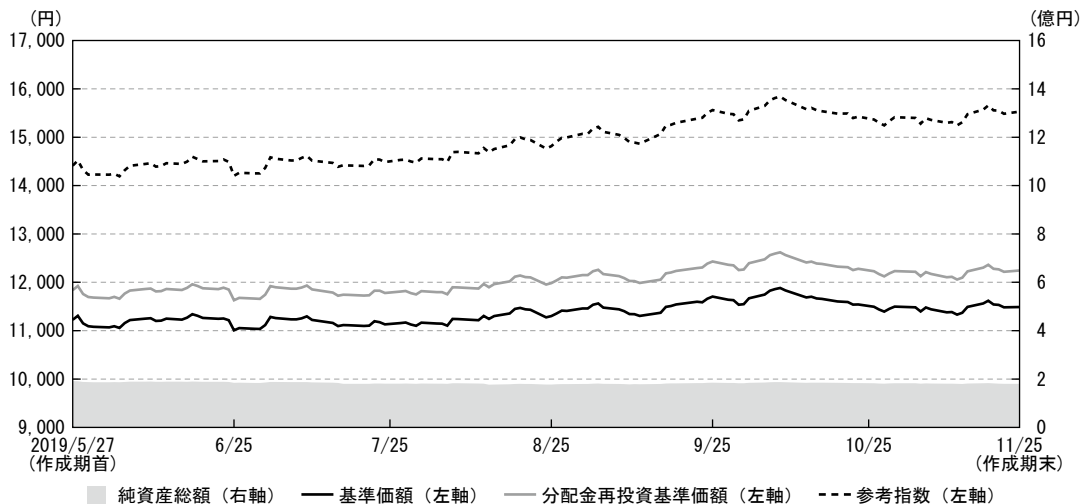
（注3）当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

（注4）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

#### Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



作成期首：11,226円

作成期末：11,489円（既払分配金120円）

騰落率： 3.4%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

- 株高や堅調な経済指標の発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）、アライド・プロパティーズ・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（オフィス）などの保有がプラス寄与しました。

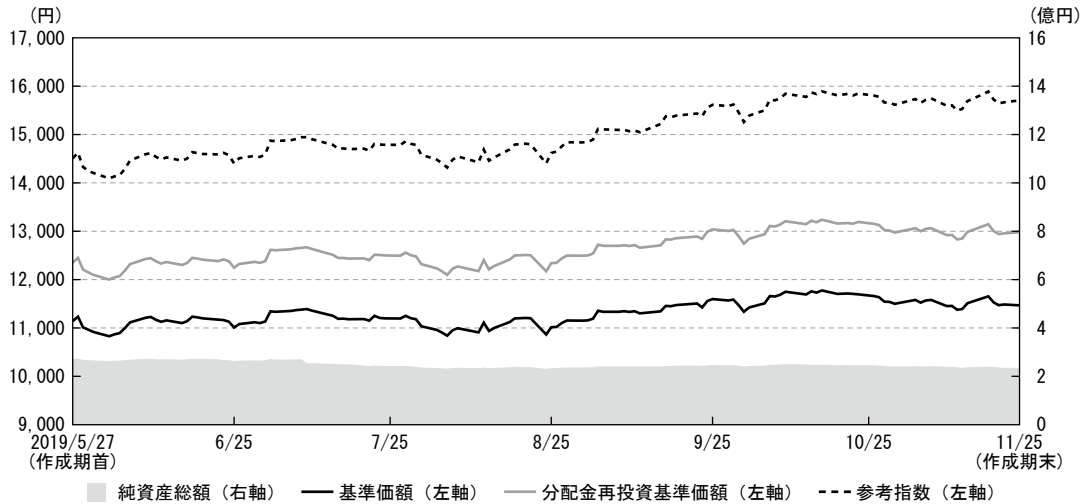
### ◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6.0%



## ■基準価額等の推移（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

### Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



作成期首：11,144円

作成期末：11,467円（既払分配金240円）

騰落率：5.1%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

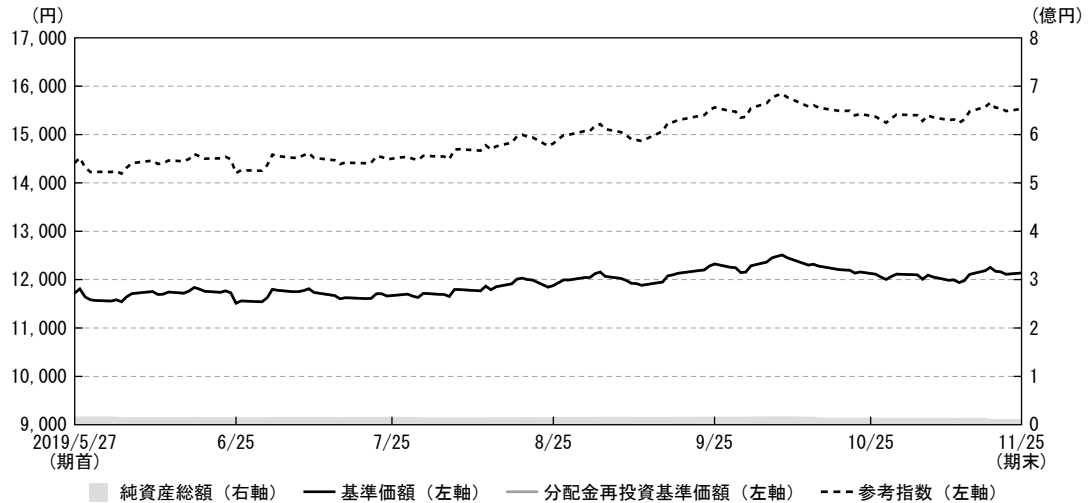
- 株高や堅調な経済指標の発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）、アライド・プロパティーズ・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（オフィス）などの保有がプラス寄与しました。
- カナダドルが対円で上昇（円安）したことがプラス寄与しました。

## ◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6.0%

## ■基準価額等の推移（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



期 首：11,724円

期 末：12,138円（既払分配金0円）

騰 落 率： 3.5%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

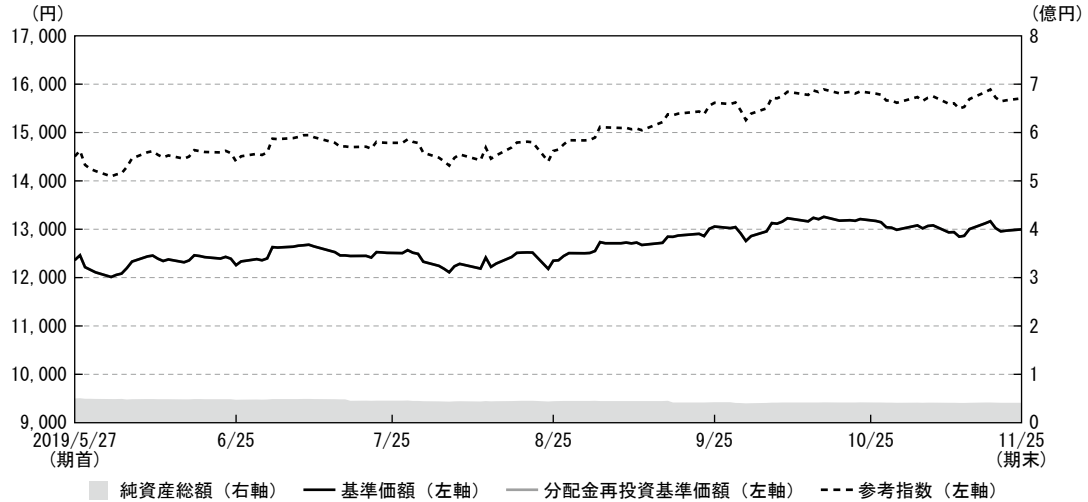
- 株高や堅調な経済指標の発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）、アライド・プロパティーズ・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（オフィス）などの保有がプラス寄与しました。

## ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6.0%

## ■基準価額等の推移（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



期 首：12,363円

期 末：12,997円（既払分配金0円）

騰 落 率： 5.1%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

- ・株高や堅調な経済指標の発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）、アライド・プロパティーズ・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（オフィス）などの保有がプラス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で上昇（円安）したことがプラス寄与しました。

## ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6.0%

## ■投資環境

[カナダリート市況]

### 全コース共通

当期間のカナダリート市場は上昇しました。期初から7月末にかけては、好悪材料が入り交じるカナダの経済指標や、国債利回り低下、カナダ銀行（中央銀行）による利下げ観測の後退などを背景として、カナダリート市場はほぼ横ばいで推移しました。8月には、米中貿易摩擦の激化懸念から国債利回りが大きく低下したことや、消費者物価指数などの堅調なカナダの経済指標を受けて、カナダリート市場は上昇し、9月も雇用統計や住宅着工件数などの堅調な経済指標や、株式市場の上昇などを背景にカナダリート市場は続伸しました。10月以降は、株式市場は堅調に推移する一方、カナダ国債利回りの上昇や、カナダ銀行がカナダの経済成長率の見通しを引き下げたことなどが重しとなり、カナダリート市場は狭い範囲内での推移となり、期初を上回る水準で当期間を終えました。

[為替市況]

### Bコース／Dコース

カナダドルは、対円で小幅に上昇（円安）しました。期初にカナダドルは81円台で始まり、7月中旬にかけてはカナダの消費者物価指数が高い伸びを示したことや、各国中央銀行が金融緩和へ転換する公算が強まっている中、カナダ銀行が政策金利を据え置いたことなどによりカナダドルが83円台まで上昇しました。しかし、8月には、米大統領が中国に対する追加関税の実施を表明したことから投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全通貨とされる円が買われたことからカナダドルは下落し、一時78円台となりました。9月以降は、米中貿易協議の進展への期待を受けて投資家のリスク選好が高まったほか、堅調なカナダの経済指標、および9月にカナダ銀行が政策金利を据え置いたことで近い将来の利下げ観測が後退したことなどから円安カナダドル高が進み、期末には期初を小幅に上回る81円台となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

### 全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

Aコース、Cコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図っています。

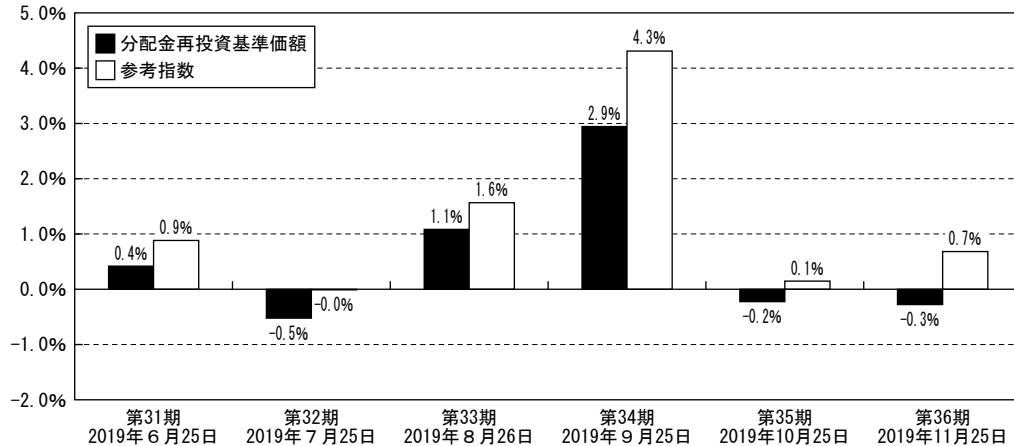
### マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

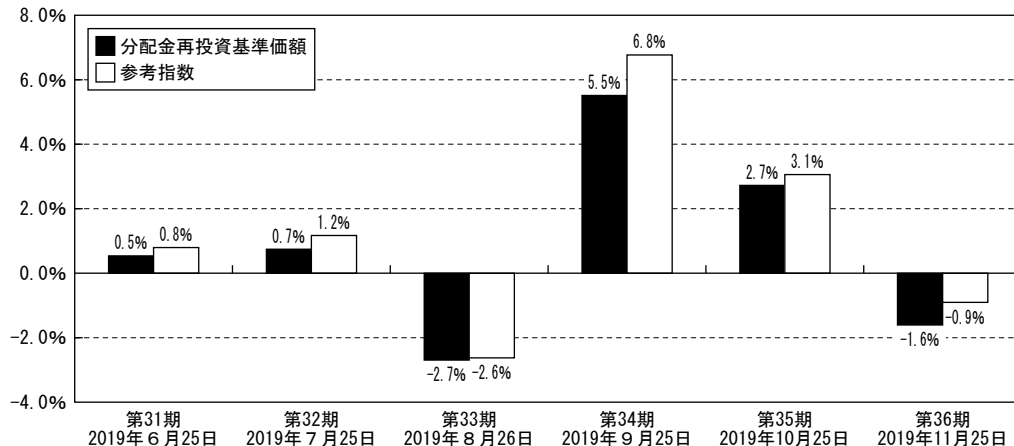
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

### Aコース（為替ヘッジあり・毎月）



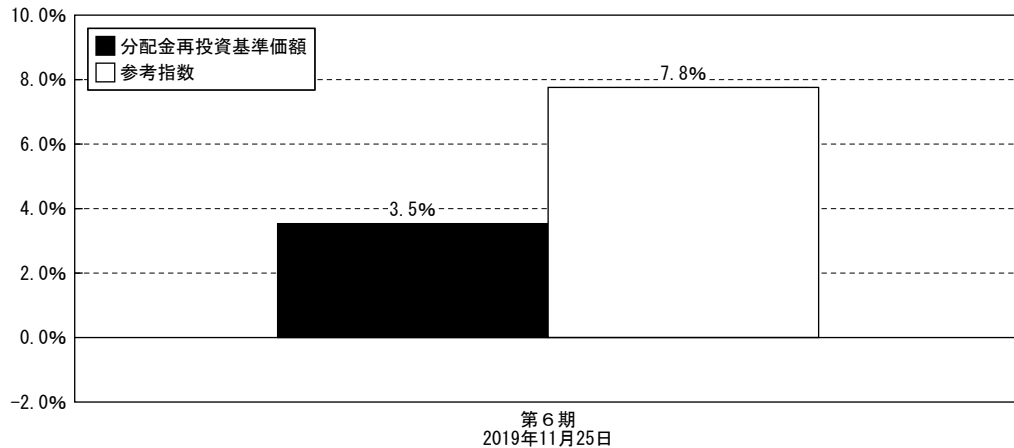
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Bコース（為替ヘッジなし・毎月）



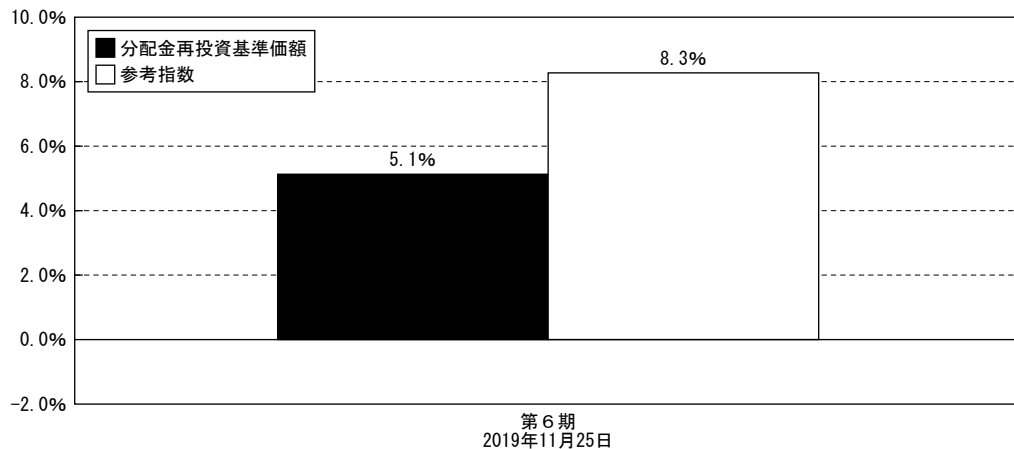
※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／カナダドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）



※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## ■収益分配金について

### Aコース（為替ヘッジあり・毎月）

第31期から第36期は20円、合計120円（1万口当たり、税引前）とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

（1万口当たり、税引前）

	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	自 2019年5月28日 至 2019年6月25日	自 2019年6月26日 至 2019年7月25日	自 2019年7月26日 至 2019年8月26日	自 2019年8月27日 至 2019年9月25日	自 2019年9月26日 至 2019年10月25日	自 2019年10月26日 至 2019年11月25日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	0.177	0.179	0.177	0.172	0.173	0.174
当期の収益 (円)	19	19	19	11	8	16
当期の収益以外 (円)	0	0	0	8	11	3
翌期繰越分配対象額 (円)	1,382	1,383	1,393	1,587	1,585	1,581

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

### Bコース（為替ヘッジなし・毎月）

第31期から第36期は40円、合計240円（1万口当たり、税引前）とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

（1万口当たり、税引前）

	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	自 2019年5月28日 至 2019年6月25日	自 2019年6月26日 至 2019年7月25日	自 2019年7月26日 至 2019年8月26日	自 2019年8月27日 至 2019年9月25日	自 2019年9月26日 至 2019年10月25日	自 2019年10月26日 至 2019年11月25日
当期分配金 (円)	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率) (%)	0.357	0.356	0.367	0.349	0.341	0.348
当期の収益 (円)	—	—	16	38	35	16
当期の収益以外 (円)	40	40	23	1	4	23
翌期繰越分配対象額 (円)	1,432	1,424	1,402	1,544	1,814	1,791

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

### Cコース（為替ヘッジあり・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第6期	
		自 2019年5月28日 至 2019年11月25日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	2,137	

- (注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

### Dコース（為替ヘッジなし・年2回）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

#### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第6期	
		自 2019年5月28日 至 2019年11月25日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	2,996	

- (注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。



## ■今後の運用方針

### 全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行う方針です。

Aコース、Cコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る方針です。

### マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

カナダの経済成長は減速することが予想されていますが、短期的に景気後退入りする可能性は小さいと考えます。不動産セクターのファンダメンタルズは安定していると考えられ、今後もカナダ経済の成長を受けてさらに改善していくことが期待されます。ただし、世界的な貿易摩擦懸念や原油価格の動向などが市場の変動性を高める要因となる可能性があります。各国の中央銀行は金融緩和的な姿勢を示しており、カナダ銀行も必要に応じて適切に対応すると考えられます。当面は低金利環境が続くと考えられ、こうした環境下、カナダリートは米国など各国のリート市場と比べて相対的に高い利回りや割安な価格などから、引き続き魅力的な投資対象であると考えます。セクターでは、ファンダメンタルズの堅調な商業施設やオフィスなどへの投資割合を高めています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

## 【Aコース（為替ヘッジあり・毎月）】

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第31期～第36期		項目の概要
	(2019年5月28日～2019年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,293円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	88円 ( 43) ( 43) ( 2)	0.782% (0.383) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	1 ( 1)	0.013 (0.013)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	44 ( 13) ( 7) ( 4) ( 19)	0.392 (0.115) (0.066) (0.039) (0.171)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	133	1.187	

\*作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

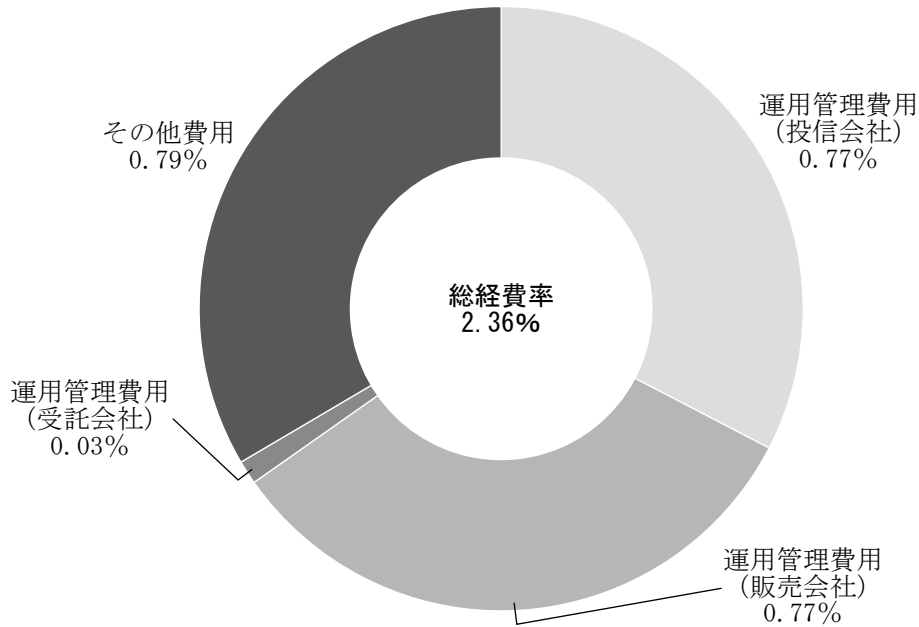
\*売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## （参考情報）

### ■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.36%です。



\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 売買及び取引の状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第31期～第36期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド	6,726	8,864	22,377	29,381

（注）単位未満は切り捨てております。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細（2019年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	第 5 作 成 期 末	第 6 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド	146,199	130,548	177,858

（注1）マザーファンドの2019年11月25日現在の受益権総口数は341,870千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年11月25日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

（2019年11月25日現在）

項 目	第 6 作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	177,858	97.7
コー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,191	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	182,049	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（451,076千円）の投資信託財産総額（471,300千円）に対する比率は95.7%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.86円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第31期末 2019年6月25日	第32期末 2019年7月25日	第33期末 2019年8月26日	第34期末 2019年9月25日	第35期末 2019年10月25日	第36期末 2019年11月25日
(A) 資 産	375,372,485円	356,772,631円	341,744,646円	359,089,802円	367,232,361円	359,917,717円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	189,554,722	180,947,226	169,872,498	181,592,912	183,382,583	177,858,976
未 収 入 金	185,817,763	175,825,405	171,872,148	177,496,890	183,849,778	182,058,741
(B) 負 債	186,922,875	175,457,048	164,740,541	176,178,595	184,036,637	179,797,217
未 払 金	186,326,557	174,866,858	164,149,280	175,600,987	183,439,455	177,908,667
未 払 収 益 分 配 金	334,930	324,528	313,978	315,729	317,471	313,541
未 払 解 約 金	—	—	—	2,512	10,264	1,300,245
未 払 信 託 報 酬	230,764	233,982	243,491	227,687	237,767	242,028
そ の 他 未 払 費 用	30,624	31,680	33,792	31,680	31,680	32,736
(C) 純資産総額(A-B)	188,449,610	181,315,583	177,004,105	182,911,207	183,195,724	180,120,500
元 本	167,465,222	162,264,017	156,989,470	157,864,951	158,735,644	156,770,810
次 期 繰 越 損 益 金	20,984,388	19,051,566	20,014,635	25,046,256	24,460,080	23,349,690
(D) 受 益 権 総 口 数	167,465,222口	162,264,017口	156,989,470口	157,864,951口	158,735,644口	156,770,810口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,253円	11,174円	11,275円	11,587円	11,541円	11,489円

（注1）当ファンドの第31期首元本額は170,554,584円、第31～36期中追加設定元本額は2,398,210円、第31～36期中一部解約元本額は16,181,984円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第31期1.1253円、第32期1.1174円、第33期1.1275円、第34期1.1587円、第35期1.1541円、第36期1.1489円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■損益の状況

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	自 2019年5月28日 至 2019年6月25日	自 2019年6月26日 至 2019年7月25日	自 2019年7月26日 至 2019年8月26日	自 2019年8月27日 至 2019年9月25日	自 2019年9月26日 至 2019年10月25日	自 2019年10月26日 至 2019年11月25日
(A) 有価証券売買損益	1,038,818円	△ 701,612円	2,163,397円	5,486,856円	△ 146,637円	△ 222,174円
売 買 益	6,218,846	3,243,765	6,716,907	12,673,608	5,368,989	2,511,781
売 買 損	△ 5,180,028	△ 3,945,377	△ 4,553,510	△ 7,186,752	△ 5,515,626	△ 2,733,955
(B) 信託報酬等	△ 261,388	△ 265,662	△ 277,283	△ 259,367	△ 269,447	△ 274,764
(C) 当期損益金(A+B)	777,430	△ 967,274	1,886,114	5,227,489	△ 416,084	△ 496,938
(D) 前期繰越損益金	20,534,951	20,343,788	18,442,894	20,008,019	25,011,425	24,146,748
(E) 追加信託差損益金	6,937	△ 420	△ 395	126,477	182,210	13,421
(配当等相当額)	( 11,549)	( 4,896)	( 5,014)	( 135,405)	( 183,421)	( 18,067)
(売買損益相当額)	(△ 4,612)	(△ 5,316)	(△ 5,409)	(△ 8,928)	(△ 1,211)	(△ 4,646)
(F) 計(C+D+E)	21,319,318	19,376,094	20,328,613	25,361,985	24,777,551	23,663,231
(G) 収益分配金	△ 334,930	△ 324,528	△ 313,978	△ 315,729	△ 317,471	△ 313,541
次期繰越損益金(F+G)	20,984,388	19,051,566	20,014,635	25,046,256	24,460,080	23,349,690
追加信託差損益金	△ 4,786	△ 5,288	△ 5,418	△ 9,760	△ 2,717	△ 4,764
(配当等相当額)	( 3)	( 77)	( 36)	( 79)	( 7)	( 11)
(売買損益相当額)	(△ 4,789)	(△ 5,365)	(△ 5,454)	(△ 9,839)	(△ 2,724)	(△ 4,775)
分配準備積立金	23,155,872	22,451,156	21,881,223	25,056,016	25,166,784	24,797,778
繰越損益金	△ 2,166,698	△ 3,394,302	△ 1,861,170	—	△ 703,987	△ 1,443,324

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

- 第31期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(409,911円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(11,726円)および分配準備積立金(23,069,168円)より分配対象収益は23,490,805円(10,000口当たり1,402円)であり、うち334,930円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第32期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(328,080円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,945円)および分配準備積立金(22,442,736円)より分配対象収益は22,775,761円(10,000口当たり1,403円)であり、うち324,528円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第33期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(464,063円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,059円)および分配準備積立金(21,726,115円)より分配対象収益は22,195,237円(10,000口当たり1,413円)であり、うち313,978円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第34期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(505,989円)、費用控除後の有価証券等損益額(2,861,465円)、信託約款に規定する収益調整金(136,316円)および分配準備積立金(21,868,054円)より分配対象収益は25,371,824円(10,000口当たり1,607円)であり、うち315,729円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第35期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(287,903円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(184,934円)および分配準備積立金(25,011,425円)より分配対象収益は25,484,262円(10,000口当たり1,605円)であり、うち317,471円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。
- 第36期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(251,618円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(18,196円)および分配準備積立金(24,841,516円)より分配対象収益は25,111,330円(10,000口当たり1,601円)であり、うち313,541円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■分配金のお知らせ

決算期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

### <課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Bコース（為替ヘッジなし・毎月）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第31期～第36期		項目の概要
	(2019年5月28日～2019年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,243円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	88円 ( 43) ( 43) ( 2)	0.782% (0.383) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	1 ( 1)	0.013 (0.013)	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	44 ( 13) ( 5) ( 7) ( 19)	0.395 (0.115) (0.048) (0.062) (0.170)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	133	1.190	

\*作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\*売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

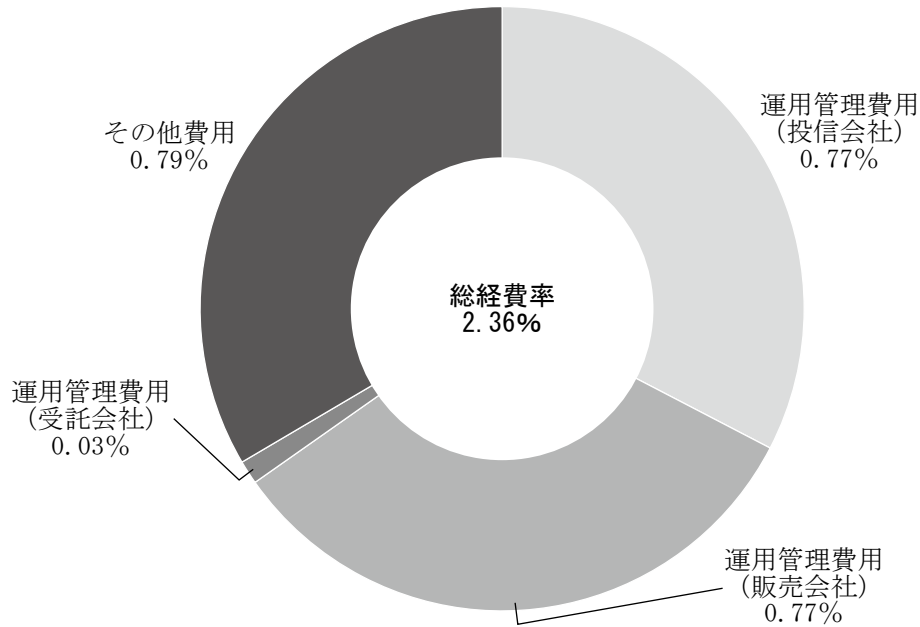
\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## （参考情報）

### ■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.36%です。



\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第31期～第36期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド	2,332	3,072	40,930	54,013

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2019年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	第5作成期末	第6作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マニュライフ・カナダ・リート・マザーファンド	211,038	172,439	234,931

（注1）マザーファンドの2019年11月25日現在の受益権総口数は341,870千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年11月25日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

（2019年11月25日現在）

項 目	第 6 作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マニュアル・カナダ・リート・マザーファンド	234,931	98.7
コール・ローン等、その他	3,005	1.3
投資信託財産総額	237,936	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニュアル・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（451,076千円）の投資信託財産総額（471,300千円）に対する比率は95.7%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.86円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第31期末 2019年6月25日	第32期末 2019年7月25日	第33期末 2019年8月26日	第34期末 2019年9月25日	第35期末 2019年10月25日	第36期末 2019年11月25日
(A) 資 産	272,084,348円	246,631,194円	233,163,547円	244,155,757円	247,554,400円	237,936,838円
マニュアル・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	267,096,965	243,315,377	230,913,893	242,931,346	246,338,825	234,931,930
未 収 入 金	4,987,383	3,315,817	2,249,654	1,224,411	1,215,575	3,004,908
(B) 負 債	4,987,383	3,315,817	2,249,654	1,224,411	1,215,575	3,004,908
未 払 収 益 分 配 金	957,017	868,427	850,097	850,591	842,525	819,485
未 払 解 約 金	3,656,982	2,073,731	1,030,519	24,821	10,618	1,818,509
未 払 信 託 報 酬	329,652	328,419	320,782	303,759	317,192	320,166
その他未払費用	43,732	45,240	48,256	45,240	45,240	46,748
(C) 純資産総額(A-B)	267,096,965	243,315,377	230,913,893	242,931,346	246,338,825	234,931,930
元 本	239,254,359	217,106,798	212,524,302	212,647,977	210,631,319	204,871,468
次 期 繰 越 損 益 金	27,842,606	26,208,579	18,389,591	30,283,369	35,707,506	30,060,462
(D) 受 益 権 総 口 数	239,254,359口	217,106,798口	212,524,302口	212,647,977口	210,631,319口	204,871,468口
1口当たり基準価額(C/D)	11,164円	11,207円	10,865円	11,424円	11,695円	11,467円

（注1）当ファンドの第31期首元本額は243,433,376円、第31～36期中追加設定元本額は2,726,300円、第31～36期中一部解約元本額は41,288,208円です。

（注2）1口当たり純資産額は、第31期1.1164円、第32期1.1207円、第33期1.0865円、第34期1.1424円、第35期1.1695円、第36期1.1467円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■損益の状況

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	自 2019年5月28日 至 2019年6月25日	自 2019年6月26日 至 2019年7月25日	自 2019年7月26日 至 2019年8月26日	自 2019年8月27日 至 2019年9月25日	自 2019年9月26日 至 2019年10月25日	自 2019年10月26日 至 2019年11月25日
(A) 有価証券売買損益	1,785,682円	2,140,094円	△ 6,045,753円	13,077,533円	6,900,584円	△ 3,493,049円
売 買 益	1,925,246	2,528,526	53,301	13,102,919	6,979,713	126,820
売 買 損	△ 139,564	△ 388,432	△ 6,099,054	△ 25,386	△ 79,129	△ 3,619,869
(B) 信託報酬等	△ 373,384	△ 373,659	△ 369,038	△ 348,999	△ 362,432	△ 366,914
(C) 当期損益金(A+B)	1,412,298	1,766,435	△ 6,414,791	12,728,534	6,538,152	△ 3,859,963
(D) 前期繰越損益金	28,338,663	27,009,612	28,021,153	20,928,352	32,429,890	37,147,670
(E) 追加信託差損益金	△ 951,338	△ 1,699,041	△ 2,366,674	△ 2,522,926	△ 2,418,011	△ 2,407,760
(配当等相当額)	( 1,882,299)	( 873,759)	( 177,433)	( 26,756)	( 97,213)	( 43,767)
(売買損益相当額)	(△ 2,833,637)	(△ 2,572,800)	(△ 2,544,107)	(△ 2,549,682)	(△ 2,515,224)	(△ 2,451,527)
(F) 計(C+D+E)	28,799,623	27,077,006	19,239,688	31,133,960	36,550,031	30,879,947
(G) 収益分配金	△ 957,017	△ 868,427	△ 850,097	△ 850,591	△ 842,525	△ 819,485
次期繰越損益金(F+G)	27,842,606	26,208,579	18,389,591	30,283,369	35,707,506	30,060,462
追加信託差損益金	△ 1,908,355	△ 2,567,468	△ 2,545,195	△ 2,549,932	△ 2,515,744	△ 2,451,807
(配当等相当額)	( 925,584)	( 5,686)	( 104)	( 61)	( 177)	( 68)
(売買損益相当額)	(△ 2,833,939)	(△ 2,573,154)	(△ 2,545,299)	(△ 2,549,993)	(△ 2,515,921)	(△ 2,451,875)
(売準備積立金)	33,347,809	30,930,422	29,797,733	32,833,301	38,223,250	36,702,644
繰越損益金	△ 3,596,848	△ 2,154,375	△ 8,862,947	—	—	△ 4,190,375

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。
- (注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
- 第31期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(612,860円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,882,601円)および分配準備積立金(32,734,949円)より分配対象収益は35,230,410円(10,000口当たり1,472円)であり、うち957,017円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第32期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(660,567円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(874,113円)および分配準備積立金(30,269,855円)より分配対象収益は31,804,535円(10,000口当たり1,464円)であり、うち868,427円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第33期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(351,222円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(178,625円)および分配準備積立金(30,118,087円)より分配対象収益は30,647,934円(10,000口当たり1,442円)であり、うち850,097円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第34期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(699,805円)、費用控除後の有価証券等損益額(3,168,553円)、信託約款に規定する収益調整金(27,067円)および分配準備積立金(29,788,528円)より分配対象収益は33,683,953円(10,000口当たり1,584円)であり、うち850,591円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第35期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(702,965円)、費用控除後の有価証券等損益額(5,835,187円)、信託約款に規定する収益調整金(97,910円)および分配準備積立金(32,429,890円)より分配対象収益は39,065,952円(10,000口当たり1,854円)であり、うち842,525円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。
- 第36期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(330,412円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(44,115円)および分配準備積立金(37,147,670円)より分配対象収益は37,522,197円(10,000口当たり1,831円)であり、うち819,485円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## ■分配金のお知らせ

決算期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

- ・分配金は税込みです。
- ・分配金を再投資する場合、お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しました。

### <課税上の取り扱い>

- ・分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については配当所得として課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Cコース（為替ヘッジあり・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

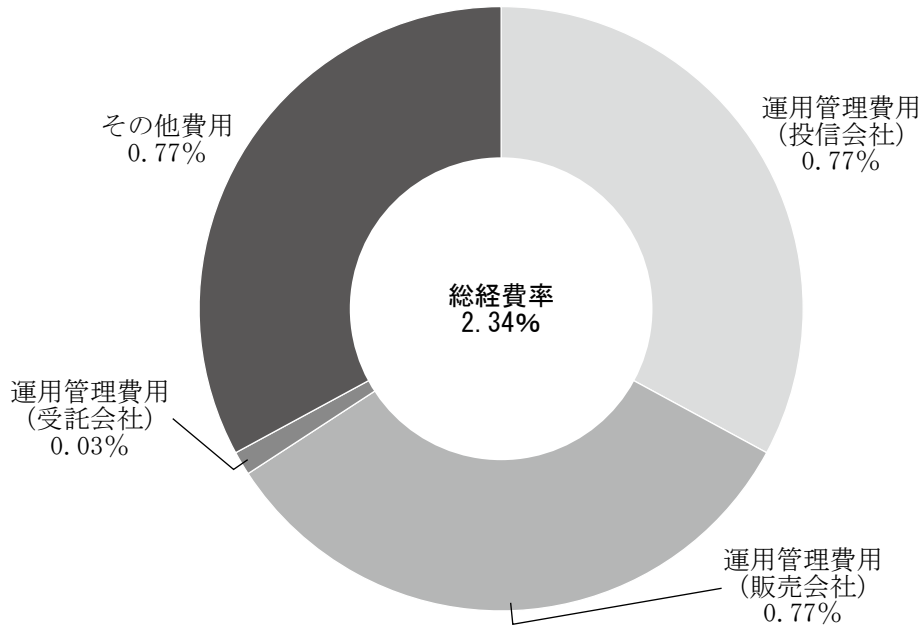
項目	当期		項目の概要
	(2019年5月28日～2019年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,849円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	93円 ( 45) ( 45) ( 2)	0.782% (0.383) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	1 ( 1)	0.013 (0.013)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	45 ( 13) ( 13) ( 19)	0.383 (0.111) (0.107) (0.164)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	139	1.178	

- \* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## （参考情報）

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.34%です。



\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	1,971	2,591	6,485	8,714

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2019年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		未
	口 数	口 数	評 価	額
	千口	千口		千円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	13,058	8,544		11,640

（注1）マザーファンドの2019年11月25日現在の受益権総口数は341,870千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。



■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2019年11月25日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	11,640 千円	96.4 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	433	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	12,073	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（451,076千円）の投資信託財産総額（471,300千円）に対する比率は95.7%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.86円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2019年11月25日
(A) 資 産	28,919,503円
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド(評価額)	11,640,385
未 収 入 金	17,279,118
(B) 負 債	17,103,595
未 払 金	16,857,040
未 払 解 約 金	108,783
未 払 信 託 報 酬	120,664
そ の 他 未 払 費 用	17,108
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	11,815,908
元 本	9,734,908
次 期 繰 越 損 益 金	2,081,000
(D) 受 益 権 総 口 数	9,734,908口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	12,138円

- (注1) 当ファンドの期首元本額は14,581,534円、期中追加設定元本額は1,735,379円、期中一部解約元本額は6,582,005円です。  
(注2) 1口当たり純資産額は1.2138円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年 5 月 28 日 至 2019年 11 月 25 日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	501,597円
売 買 益	1,911,194
売 買 損	△1,409,597
(B) 信 託 報 酬 等	△ 137,772
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	363,825
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	911,695
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	805,480
(配 当 等 相 当 額)	( 337,535)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 467,945)
(F) 計 (C+D+E)	2,081,000
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	2,081,000
追 加 信 託 差 損 益 金	805,480
(配 当 等 相 当 額)	( 339,735)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 465,745)
分 配 準 備 積 立 金	1,275,520

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。  
(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。  
計算期間末における費用控除後の配当等収益(154,986円)、費用控除後の有価証券等損益額(208,839円)、信託約款に規定する収益調整金(805,480円)および分配準備積立金(911,695円)より分配対象収益は2,081,000円(10,000口当たり2,137円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Dコース（為替ヘッジなし・年2回）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年5月28日～2019年11月25日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,587円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	98円 ( 48) ( 48) ( 2)	0.782% (0.383) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （投資信託証券）	2 ( 2)	0.013 (0.013)	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	50 ( 14) ( 14) ( 21)	0.395 (0.114) (0.112) (0.169)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	150	1.190	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

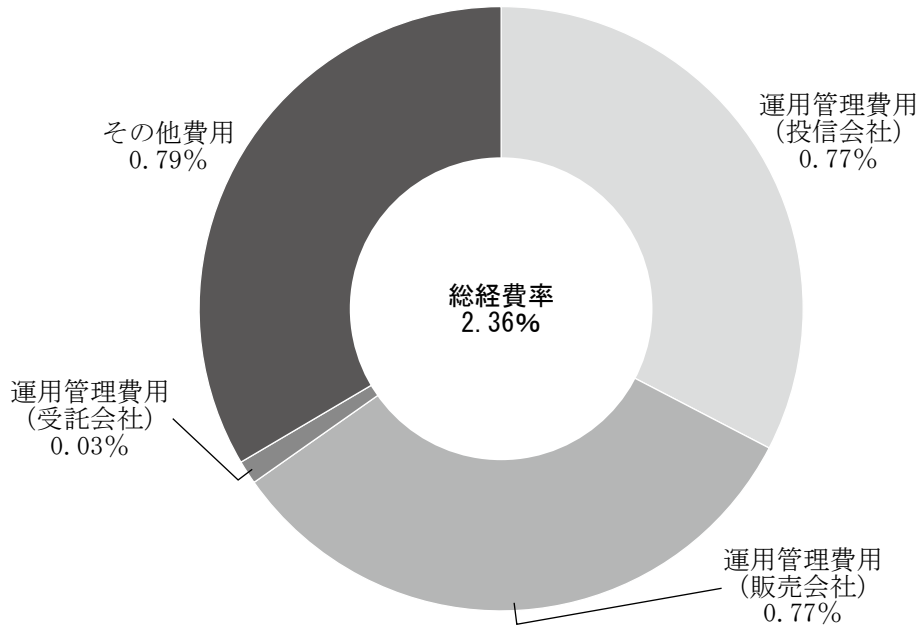
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## （参考情報）

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.36%です。



\*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

\*各比率は、年率換算した値です。

\*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千口 512	千円 686	千口 9,254	千円 12,174

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2019年5月28日から2019年11月25日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2019年11月25日現在）

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		未
	口 数	口 数	評 価	額
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千口 39,081	千口 30,338		千円 41,333

（注1）マザーファンドの2019年11月25日現在の受益権総口数は341,870千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2019年11月25日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2019年11月25日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド	千円 41,333	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	396	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	41,729	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（451,076千円）の投資信託財産総額（471,300千円）に対する比率は95.7%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.86円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2019年11月25日
(A) 資 産	41,729,732円
マニユライフ・カナダ・リート・ マザーファンド(評価額)	41,333,316
未 収 入 金	396,416
(B) 負 債	396,416
未 払 信 託 報 酬	345,820
そ の 他 未 払 費 用	50,596
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	41,333,316
元 本	31,802,824
次 期 繰 越 損 益 金	9,530,492
(D) 受 益 権 総 口 数	31,802,824口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	12,997円

(注1) 当ファンドの期首元本額は40,637,743円、期中追加設定元本額は535,380円、期中一部解約元本額は9,370,299円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1,2997円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年 5 月 28 日 至 2019年11月25日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,371,888円
売 買 益	2,674,144
売 買 損	△ 302,256
(B) 信 託 報 酬 等	△ 396,416
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	1,975,472
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	4,182,522
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,372,498
(配 当 等 相 当 額)	( 825,282)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 2,547,216)
(F) 計 (C+D+E)	9,530,492
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F+G)	9,530,492
追 加 信 託 差 損 益 金	3,372,498
(配 当 等 相 当 額)	( 825,845)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 2,546,653)
分 配 準 備 積 立 金	6,157,994

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。  
計算期間末における費用控除後の配当等収益(614,866円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,360,606円)、信託約款に規定する収益調整金(3,372,498円)および分配準備積立金(4,182,522円)より分配対象収益は9,530,492円(10,000口当たり2,996円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## お知らせ

### ◆約款変更

該当事項はありません。

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

# マニユライフ・カナダ・リート・マザーファンド

## 第3期

決算日 2019年5月27日

(計算期間：2018年5月26日～2019年5月27日まで)

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

決算日	毎年5月25日
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行います。</li> <li>②マニユライフ・インベストメント・マネジメント（US）LLCに運用の指図に関する権限を委託します。</li> <li>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>④当初の設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、金融商品市況の急激な変化が発生または予想されるとき、償還の準備により資金化が必要なときなど、また信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	カナダの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>①株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>④外国為替予約取引は、約款の規定の範囲で行うことができます。</li> <li>⑤一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</li> <li>⑥デリバティブ取引は行いません。</li> <li>⑦信用取引、空売り、有価証券の貸付け・借入れは行いません。</li> </ul>



## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額	
	期 騰 落	中 率				期 騰 落
(設 定 日) 2016年11月18日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 90
1 期 (2017年 5 月25日)	10,878	8.8	11,480	14.8	94.7	1,267
2 期 (2018年 5 月25日)	11,799	8.5	12,942	12.7	94.5	863
3 期 (2019年 5 月27日)	12,855	8.9	14,506	12.1	96.3	526

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※参考指数に関して

S&P/TSX Capped REIT Indexは、カナダの主要リートを構成銘柄とする代表的なリート指数です。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	
	騰 落	率			騰 落
(期 首) 2018年 5 月25日	円 11,799	% —	12,942	% —	% 94.5
5 月 末	11,736	△ 0.5	12,867	△ 0.6	92.4
6 月 末	11,695	△ 0.9	12,869	△ 0.6	96.3
7 月 末	11,924	1.1	13,195	2.0	95.5
8 月 末	12,316	4.4	13,672	5.6	95.6
9 月 末	12,473	5.7	13,910	7.5	96.5
10 月 末	12,193	3.3	13,577	4.9	92.4
11 月 末	12,241	3.7	13,643	5.4	96.5
12 月 末	11,267	△ 4.5	12,513	△ 3.3	95.1
2019年 1 月 末	12,291	4.2	13,750	6.2	94.6
2 月 末	12,816	8.6	14,378	11.1	97.2
3 月 末	13,132	11.3	14,795	14.3	95.3
4 月 末	12,655	7.3	14,247	10.1	95.2
(期 末) 2019年 5 月27日	12,855	8.9	14,506	12.1	96.3

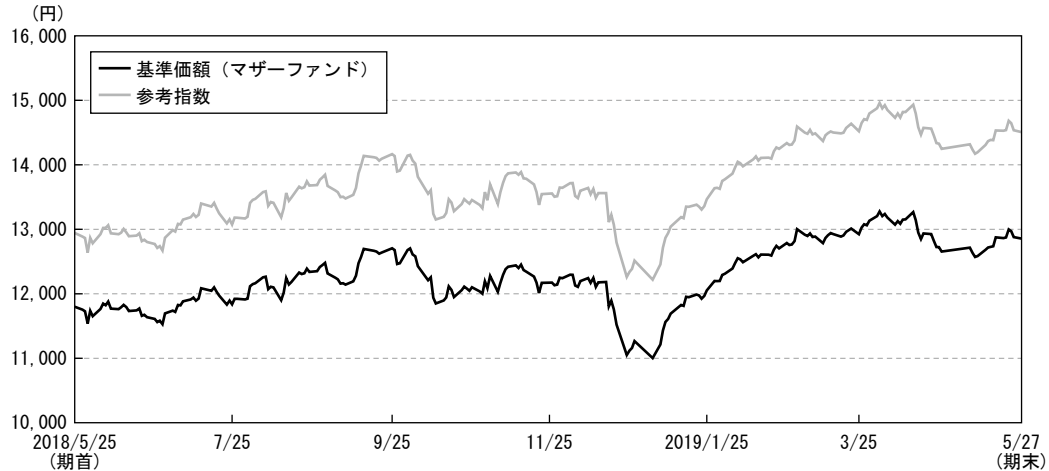
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりです。

(注3) 当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## 運用経過

## ■基準価額等の推移（2018年5月26日から2019年5月27日まで）



期 首：11,799円

期 末：12,855円

騰 落 率： 8.9%

※当ファンドの参考指数は、S&P/TSX Capped REIT Index（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

## ■基準価額の主な変動要因

- ・カナダ国債利回りの低下や堅調なカナダリートの決算発表などを背景にカナダリート市場が上昇する中、特にカナディアン・アパートメント・プロパティーズ（住宅）やリオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（商業施設）などの保有がプラス寄与しました。
- ・アーティス・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（複合施設）やボードウォーク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト（住宅）などの保有がマイナス寄与しました。
- ・カナダドルが対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

## ■投資環境

### [カナダリート市況]

当期間のカナダリート市場は上昇しました。期初から2018年9月前半にかけて、カナダリート市場は、原油高や堅調な経済指標などを背景に上昇しました。9月後半から10月上旬にかけては、カナダ国債の利回り上昇や原油安のほか、世界的な株安により投資家心理が悪化したことなどにより、カナダリート市場は急落しました。10月中旬から11月にかけては、カナダ国債利回りの低下などを背景にカナダリート市場が反発する局面もありましたが、12月には世界的な景気減速懸念が広がったことに加え、カナダ株式の下落や原油安を背景にカナダリート市場は下落しました。しかし、2019年1月から3月にかけては、株価や原油価格の反発、米中貿易交渉の進展への期待を受けて投資家心理が改善したことに加え、カナダ国債利回りの低下、カナダリートの好決算の発表などを背景に、カナダリート市場は上昇しました。4月には、カナダ国債利回りの上昇やカナダ銀行（中央銀行）が2019年の成長見通しを引き下げたことなどから、カナダリート市場は弱含みましたが、5月にはカナダ国債利回りの低下やカナダリートの好決算の発表などを受けて、カナダリート市場は上昇し、期初を上回る水準で当期間を終えました。

### [為替市況]

カナダドルは、対円で下落（円高）しました。期初にカナダドルは84円台で始まった後、堅調な経済指標や、カナダ銀行の利上げのほか、NAFTA（北米自由貿易協定）見直しに米国とカナダが合意したことなどを背景にカナダドルが上昇し、2018年10月初旬には88円台後半となりました。しかし、10月中旬以降は世界的な株式市場の急落を受けて安全通貨とされる円が買われ、その後も原油安やカナダ国債利回りの低下などからカナダドルが下落し、2019年1月初旬にはカナダドルは79円台となりました。その後、2月末にかけては米中貿易交渉の進展への期待や原油高などから84円台までカナダドルが反発しましたが、3月以降は、カナダ銀行の金融緩和姿勢の強まり、カナダの国債利回りの低下、世界経済減速懸念などから再び円高カナダドル安が進み、期末にはカナダドルは81円台となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

当該マザーファンドを通じて、主としてカナダの不動産投資信託証券に投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。当期末の投資信託証券組入比率は96.3%でした。

## ■今後の運用方針

カナダの経済成長は一時的に減速することが予想されますが、景気後退入りする可能性は小さいと考えます。不動産セクターのファンダメンタルズはカナダ全体では安定していると見られ、今後もカナダ経済の成長を受けてさらに改善していくことが期待されます。ただし、世界的な貿易摩擦懸念や原油価格の動向などが市場の変動性を高める要因となる可能性があります。カナダ銀行の金融緩和的な姿勢を受けて、当面は低金利環境が続くと考えられます。こうした環境下、カナダリートは米国など各国のリート市場と比べて相対的に高い利回りや割安な価格などから、引き続き魅力的な投資対象であると考えます。セクターでは、ファンダメンタルズの堅調な商業施設やオフィスなどへの投資割合を高めています。当ファンドでは、ファンダメンタルズ分析に基づき、安定的な配当および中長期的な成長が見込める銘柄を選定し投資してまいります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年5月26日～2019年5月27日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,228円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 （投資信託証券）	6円 ( 6)	0.051% (0.051)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用  （保管費用）  （その他）	136  ( 23)  (113)	1.112  (0.187)  (0.925)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	142	1.163	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況（2018年5月26日から2019年5月27日まで）

## 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	カ ナ ダ	百口 217 ( 40)	千カナダドル 318 ( 99)	百口 1,915	千カナダドル 4,592

(注1) 金額は受け渡し代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ( )内は分割、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2018年5月26日から2019年5月27日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2019年5月27日現在)  
外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(カナダ・・・トロント市場)	百口	百口	千カナダドル	千円	
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	329	193	965	78,625	
FIRST CAPITAL REALTY INC	60	41	86	7,075	
RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	754	389	1,035	84,322	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	234	132	654	53,341	
COMINAR REAL ESTATE INV-TR U	262	236	285	23,236	
BOARDWALK REAL ESTATE INVEST	98	58	247	20,197	
ARTIS REAL ESTATE INVESTMENT	354	174	204	16,676	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	694	—	—	—	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDEN	31	24	36	2,933	
SUMMIT INDUSTRIAL INCOME REI	—	77	97	7,927	
CHOICE PROPERTIES REIT	465	275	381	31,094	
MINTO APARTMENT REAL ESTATE	—	27	52	4,316	
CT REAL ESTATE INVESTMENT TR	54	33	47	3,839	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	—	349	807	65,746	
DREAM INDUSTRIAL REAL ESTATE	136	118	139	11,327	
DREAM OFFICE REAL ESTATE INV	126	73	173	14,098	
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	201	116	222	18,146	
NORTHVIEW APARTMENT REAL EST	122	75	205	16,711	
SMARTCENTRES REAL ESTATE INV	298	170	576	46,991	
合 計	口 数 ・ 金 額	4,224	2,567	6,218	506,608
	銘 柄 数 < 比 率 >	16	18	—	<96.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2019年5月27日現在)  
該当事項はありません。

■投資信託財産の構成 (2019年5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 証 券	千円 506,608	% 95.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,586	4.3
投 資 信 託 財 産 総 額	529,194	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (512,760千円) の投資信託財産総額 (529,194千円) に対する比率は96.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1カナダドル=81.47円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年5月27日
(A) 資 産	529,194,388円
コール・ローン等	22,340,680
投資信託証券(評価額)	506,608,438
未 収 配 当 金	245,270
(B) 負 債	2,935,524
未 払 解 約 金	2,933,409
そ の 他 未 払 費 用	2,115
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	526,258,864
元 本	409,377,780
次 期 繰 越 損 益 金	116,881,084
(D) 受 益 権 総 口 数	409,377,780口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,855円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は732,199,229円、期中追加設定元本額は80,712,502円、期中一部解約元本額は403,533,951円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニユライフ・カナダ・リート・ファンドBコース (為替ヘッジなし・毎月)	211,038,373円
マニユライフ・カナダ・リート・ファンドAコース (為替ヘッジあり・毎月)	146,199,219円
マニユライフ・カナダ・リート・ファンドDコース (為替ヘッジなし・年2回)	39,081,216円
マニユライフ・カナダ・リート・ファンドCコース (為替ヘッジあり・年2回)	13,058,972円

(注3) 1口当たり純資産額は1,2855円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

## お知らせ

## ◆約款変更

運用指図権限の委託先の名称変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2019年5月7日)

## ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自2018年5月26日 至2019年5月27日
(A) 配 当 等 収 益	25,931,551円
受 取 配 当 金	25,856,597
受 取 利 息	74,954
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	44,083,179
売 買 益	78,401,183
売 買 損	△ 34,318,004
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,352,596
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	62,662,134
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	131,748,507
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,364,646
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 95,894,203
(H) 計 (D+E+F+G)	116,881,084
次 期 繰 越 損 益 金(H)	116,881,084

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。